

加藤大臣とアルブケルケ欧州委員 (金融サービス・貯蓄投資同盟担当)との面会



写真：加藤大臣（左）とマリア・アルブケルケ欧州委員（右）



写真：伊藤長官（左）とマリア・アルブケルケ欧州委員（右）

9月11日、加藤財務大臣兼金融担当大臣はマリア・ルイス・アルブケルケ欧州委員（金融サービス・貯蓄投資同盟担当）と面会し、日本及びEUにおける資本市場の動向及びデジタル金融の発展に向けた取組み等について意見交換を行いました。両者は、金融分野で緊密に連携を続けていくことを確認しました。

また、大臣面会に続き、伊藤長官とアルブケルケ欧州委員との面会を実施しました。伊藤長官は、先月公表した金融行政方針について紹介し、両者は、資本市場の動向及びデジタル金融の発展について実務的な意見交換を行いました。

※ EUの「内閣」に当たる行政執行機関が欧州委員会であり、アルブケルケ欧州委員は27名の委員の1人です。

※ 2025年9月11日「加藤財務大臣兼金融担当大臣とアルブケルケ欧州委員（金融サービス・貯蓄投資同盟担当）の面会について」は、金融庁ウェブサイトでも公表しています。

<https://www.fsa.go.jp/inter/etc/20250911/20250911.html>